

砂防ボランティア通信

1999. 1. 18

Vol. 3

発行：大阪府砂防ボランティア協会

■ ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。砂防ボランティアの皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

阪神・淡路大震災から丸4年が経過しましたが、この震災を契機に設立した当協会は、震災の記憶を風化させることなく、土砂災害の防止に向けた活動を続けていきたいと考えています。

昨年6月には府・市町村合同土砂災害危険箇所パトロールに参加し、11月には当協会主催で土砂災害危険箇所点検を府下3市域において実施しました。また、本年2月18日（木）には砂防ボランティア講習会の開催を予定しております。皆様方の活動の一助となれば幸いです。是非、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

大阪府砂防ボランティア協会 会長 三宅 清

■ 府・市町村合同土砂災害危険箇所パトロールに参加

大阪府と市町村では、毎年6月の初めに合同で、梅雨期前の土砂災害危険箇所パトロールを実施しています。そこで、当協会では、これまで自主的に行ってきたパトロールに加え、大阪府及び市町村の合同パトロールにも参加することで、より一層の充実を図りたいと考えました。

平成10年6月1日（月）の池田土木事務所管内のパトロールから6月9日（火）の岸和田土木事務所管内のパトロールまでの延べ7日間にわたって、12箇所の土石流危険渓流、24箇所の急傾斜地崩壊危険箇所、4箇所の地すべり危険箇所のパトロールを実施しました。

なお、このパトロールには、パトロールを実施した19市5町1村に在住の斜面判定士の認定を受けられている方々に限ってご案内をさせていただきました。急な呼びかけにもかかわらず、8名の斜面判定士の方々にご協力いただきましたことに感謝いたします。

■ 土砂災害危険箇所点検を実施

昨年10年の台風10号により、府下各地で倒木等の被害がありました。そこで、当協会では台風10号とそれに伴う降雨による状況を点検することで、今後の台風や降雨に備え、災害による被害の未然防止と地域住民への土砂災害に対する意識の高揚を目的として、土砂災害危険箇所点検を実施しました。

平成10年11月16日（月）には柏原市青谷地内、19日（木）には高槻市神内一丁目、上牧山手町地内、20日（金）には岸和田市上大沢、下大沢地内の3市域で土石流危険渓流4渓流、地すべり危険箇所2箇所、急傾斜地崩壊危険箇所8箇所の点検を行いました。

点検を行った3市と隣接する1町（島本町）にお住まいのボランティアの方々に参加をお願いしましたところ、平日にも関わらずご参加いただきました方々には大変お世話になりました。紙面を借りてお礼申し上げます。なお、3日間で当協会、大阪府、市、地域住民の方々を合わせて64名のご参加を頂きましたことをご報告します。

今後もこのような点検を順次実施してまいりますので、ご協力をお願いいたします。



高槻市神内(1)地区急傾斜地点検状況

『斜面カルテ』を作成中

現在、大阪府では、近年、多発する急傾斜地の崩壊や地すべりなどの斜面に関する災害から、住民の生命を守るためには、日頃から斜面の状態などの情報を把握することが重要であり、日頃から斜面状況の巡視、施設の点検などを行い斜面に関する情報の整理・分析をする必要があると考えています。

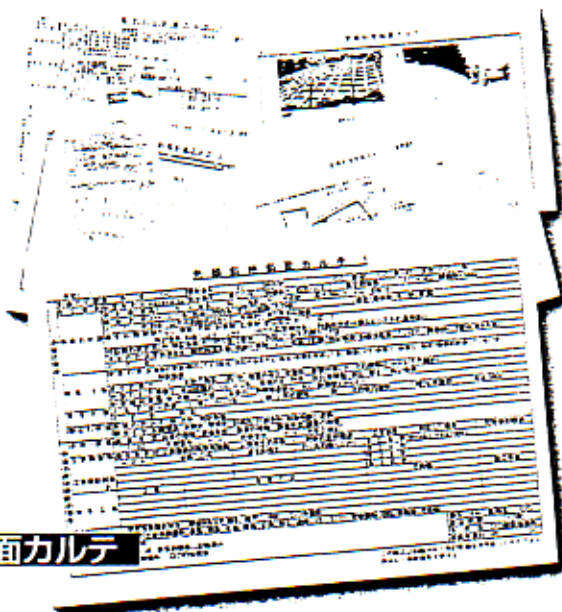
大阪府において急傾斜地崩壊危険箇所及び地すべり危険箇所の調査は5年ごとに行われおり、次期調査までの期間が長く、この間の斜面状況の変化が把握されていないのが現状です（急傾斜地崩壊危険箇所は平成9年度に調査、地すべり危険箇所は平成10年度に調査を実施）。

このため、今後の災害防止に役立てるため、すべての急傾斜地崩壊危険箇所および地すべり危険箇所について、斜面状況の変化を記録する「斜面カルテ」を平成10年度末を目途に府下の7つの土木事務所で作成し、日常的な斜面管理の充実を図ることを目指しています。

当協会では、砂防ボランティアの皆様方の協力を得て、「斜面カルテ」を用いた巡視・点検を実施し、災害の未然防止や斜面崩壊時の警戒避難に迅速に対応できるよう協力していきたいと考えています。

斜面カルテで裏山の状態を把握しておこう

斜面カルテで日常から斜面の状況をよく知り、斜面崩壊による土砂災害に対して、適切に対応できるよう備えよう。



砂防ボランティア講習会を開催

来る2月18日（木）午前10時より、大阪府庁新別館北館4階多目的ホールにおいて、砂防ボランティア講習会を開催いたします。

当日は、大手桂二氏（京都府立大学名誉教授、農学博士）に「砂防環境と植生」についてご講演いただくと共に、土砂災害に関するビデオを上映いたします。

皆様方のご参加をお待ちしております。

大手桂二氏（京都府立大学名誉教授、農学博士）略歴

昭和7年大阪市生まれ

昭和34年京都大学農学部林学科卒業

京都大学農学部講師歴任後、京都府立大学農学部助教授、京都府立大学農学部教授

平成8年3月同校退官

★砂防ボランティアに関するご意見やご質問は下記までお問い合わせください。

連絡先 : 大阪府砂防ボランティア協会事務局
☎540-70 大阪市中央区大手前2丁目
☎06-941-0351（代表） 内線2956
☎06-944-6039（直通）
大阪府土木部ダム砂防課内 担当 岡崎、渡部